

地域経済動向レポート

調査時期	2026年1月			対象期間	2025年10月～12月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター 190件 (うち回答80件) ②市内金融機関取引先19件 (うち回答18件)					
全産業合計	98件 ※全調査対象192件 中回答98件 = 回収率51.0%					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	18	29	3	12	28	8
付帯調査	【付帯調査】なし					

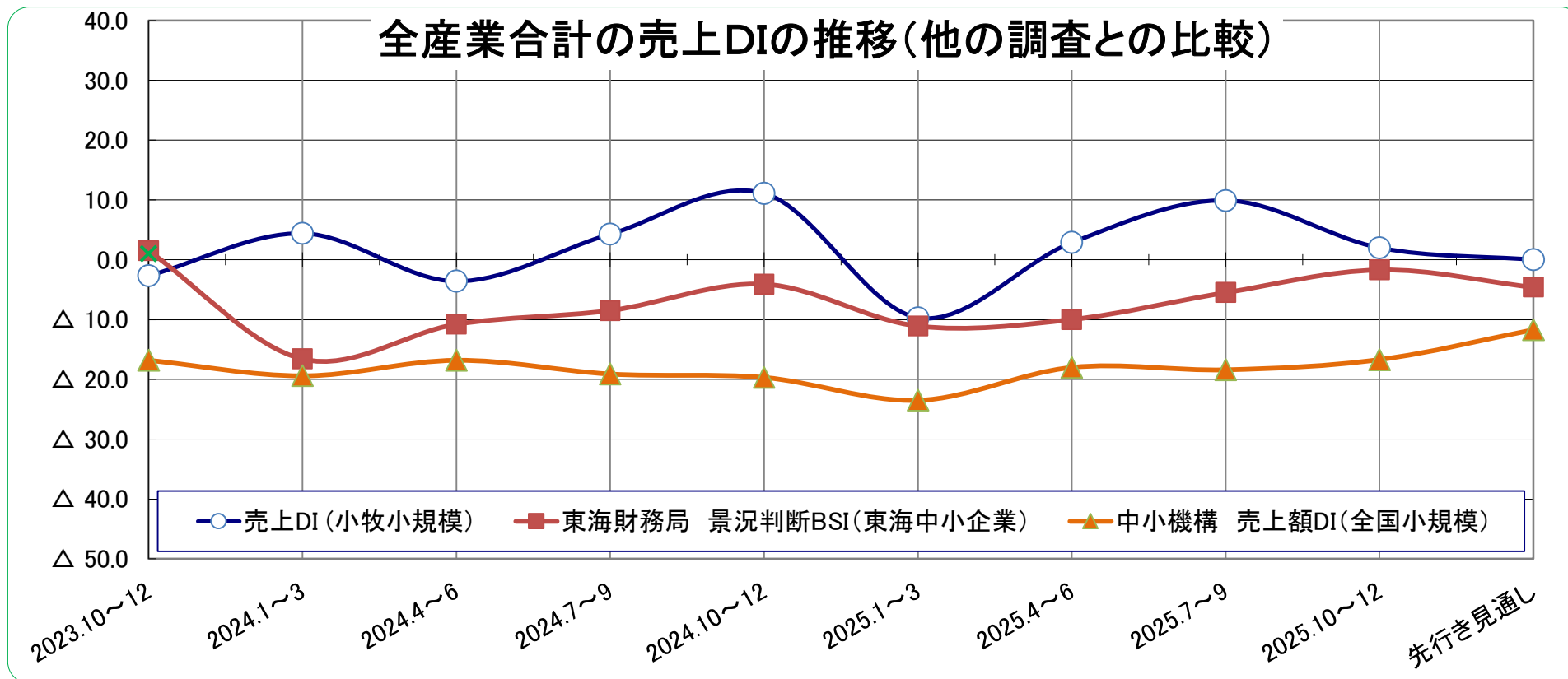
【全体の動向】

市内小規模の売上DIは（前回9.9→今回2.0）とプラス幅が縮小し、先行きはさらに縮小の見通し。
 中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは（前回△18.4→今回△16.7）とマイナス幅は縮小、
 先行きはさらにマイナス幅縮小の見通し。
 東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断では（前回△5.5
 →今回△1.7）とマイナス幅は縮小、先行きは再び拡大する見通しで、全国・東海地方で比較すると
 市内小規模は比較的ほぼ横ばい。

※DI = （増加・好転などの回答割合） - （減少・悪化などの回答割合）

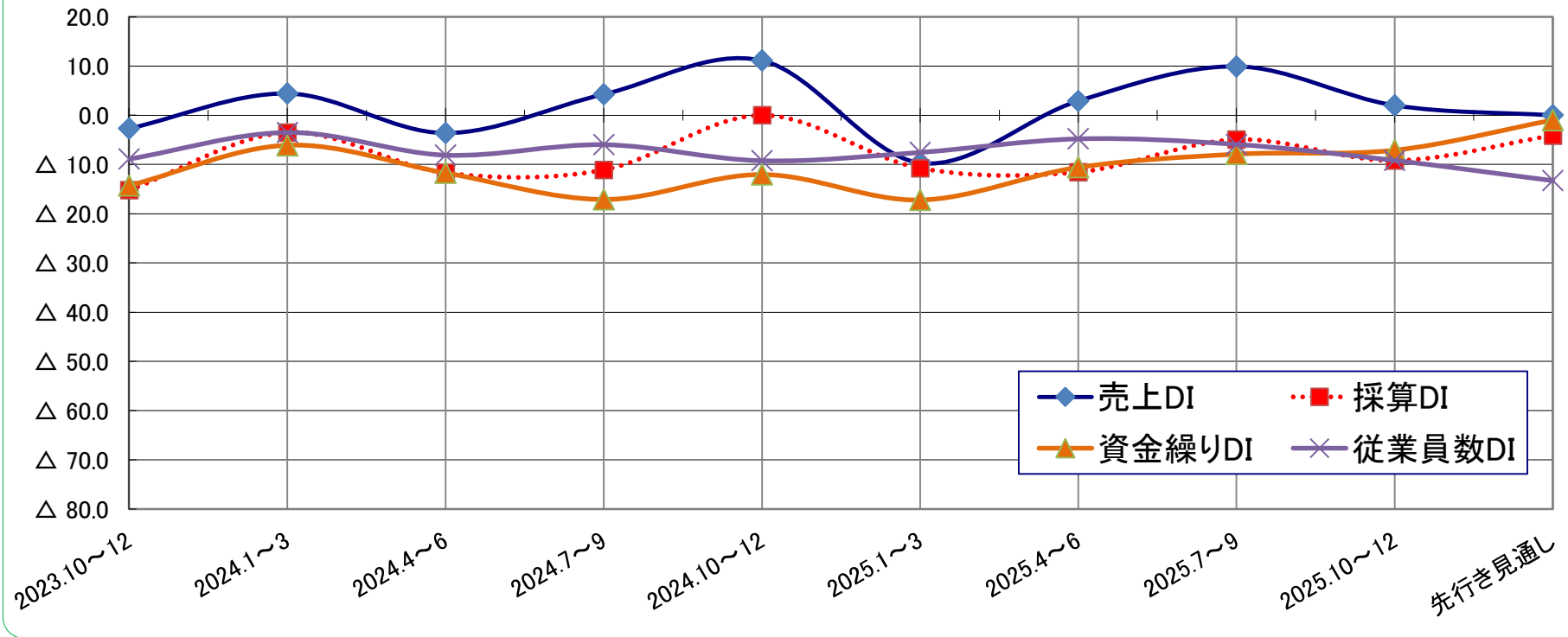
【全産業合計の売上D I～従業員D Iの動向／指標別】

- ① **売上D I** は2025年7～9月の調査よりプラス幅は縮小（前回9.9→今回2.0）し、先行きはさらに縮小の見通し。
- ② **採算D I** はマイナス幅が拡大（前回△5.0→今回△9.2）するが、先行きは再び縮小の見通し。
- ③ **資金操りD I** はほぼ横ばい（前回△7.9→今回△7.1）し、先行きはマイナス幅縮小の見通し。
- ④ **従業員D I** は、不足感はマイナス幅が拡大（前回△5.9→今回△9.2）し、先行きはさらにマイナス幅拡大の見通し。



調査実施月	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	2026.1	
調査期間	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	2025.10~12	先行き見通し
売上DI(小牧小規模)	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	2.9	9.9	2.0	0.0
中小機構 売上額DI (全国小規模)	△ 16.8	△ 19.4	△ 16.8	△ 19.1	△ 19.7	△ 23.5	△ 18.0	△ 18.4	△ 16.7	△ 11.7
東海財務局 景況判断 BSI(東海中小企業)	1.5	△ 16.6	△ 10.8	△ 8.5	△ 4.1	△ 11.1	△ 10.0	△ 5.5	△ 1.7	△ 4.6

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	2026.1	
調査期間	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	2025.10~12	先行き見通し
売上DI	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	2.9	9.9	2.0	0.0
採算DI	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 11.1	0.0	△ 10.8	△ 11.5	△ 5.0	△ 9.2	△ 4.1
資金繰りDI	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 17.1	△ 12.0	△ 17.2	△ 10.6	△ 7.9	△ 7.1	△ 1.0
従業員数DI	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 6.0	△ 9.3	△ 7.5	△ 4.8	△ 5.9	△ 9.2	△ 13.3

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	2026.1	
調査期間	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	2025.10~12	先行き見通し
全産業	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	2.9	9.9	2.0	0.0
建設業	20.0	0.0	0.0	15.0	17.7	17.7	△ 5.0	23.5	△ 5.6	△ 16.7
製造業	△ 8.8	16.7	△ 3.2	8.6	8.6	△ 31.8	9.7	0.0	△ 6.9	6.9
卸売業	△ 33.3	0.0	△ 100.0	△ 40.0	△ 33.3	△ 50.0	0.0	△ 33.3	33.3	△ 33.3
小売業	△ 33.3	0.0	△ 25.0	△ 23.5	△ 21.4	△ 15.4	7.7	14.3	0.0	0.0
サービス業	20.6	3.2	14.3	17.7	43.3	3.3	△ 3.5	16.7	10.7	0.0
その他	△ 37.5	△ 14.3	△ 16.7	△ 16.7	25.0	△ 28.6	16.7	0.0	12.5	25.0

【POINT】売上DIは、建設で大幅に悪化し、先行きはさらに大きくマイナス幅拡大の見通し。卸は大幅に好転したが、先行きは再び悪化の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	2026.1	
調査期間	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	2025.10~12	先行き見通し
全産業	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 11.1	0.0	△ 10.8	△ 11.5	△ 5.0	△ 9.2	△ 4.1
建設業	△ 6.7	△ 8.7	△ 20.0	△ 15.0	0.0	11.8	△ 30.0	△ 5.9	△ 16.7	△ 11.1
製造業	△ 20.6	16.7	△ 3.2	2.9	2.9	△ 40.9	△ 3.2	△ 6.7	△ 17.2	△ 3.5
卸売業	△ 33.3	△ 20.0	△ 66.7	△ 40.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 40.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3
小売業	△ 13.3	△ 16.7	△ 18.8	△ 23.5	△ 28.6	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
サービス業	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 8.8	16.7	3.3	△ 13.8	△ 6.7	0.0	△ 3.6
その他	△ 37.5	△ 28.6	△ 33.3	△ 33.3	12.5	△ 28.6	16.7	0.0	0.0	12.5

【POINT】採算DIは、建設、製造業でマイナス幅が拡大したが、先行きは好転となる見通し。

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	2026.1	
調査期間	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	2025.10~12	先行き見通し
全産業	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 17.1	△ 12.0	△ 17.2	△ 10.6	△ 7.9	△ 7.1	△ 1.0
建設業	△ 6.7	0.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 17.7	△ 11.8	△ 20.0	0.0	△ 5.6	△ 11.1
製造業	△ 20.6	△ 3.3	△ 16.1	△ 14.3	△ 14.3	△ 27.3	△ 6.5	△ 20.0	△ 24.1	0.0
卸売業	△ 16.7	0.0	△ 33.3	△ 20.0	△ 33.3	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	33.3
小売業	△ 20.0	△ 11.1	0.0	△ 29.4	△ 28.6	△ 7.7	0.0	△ 14.3	8.3	8.3
サービス業	△ 8.8	△ 3.2	△ 5.7	△ 8.8	△ 3.3	△ 13.3	△ 17.2	6.7	0.0	△ 3.6
その他	△ 12.5	△ 42.9	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 28.6	0.0	△ 28.6	0.0	0.0

【POINT】 資金繰りDIは、全体的に改善となり、先行きは製造・卸で大幅に改善の傾向。

●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	2025.7	2025.10	2026.1	
調査期間	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	2025.4~6	2025.7~9	2025.10~12	先行き見通し
全産業	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 6.0	△ 9.3	△ 7.5	△ 4.8	△ 5.9	△ 9.2	△ 13.3
建設業	△ 20.0	△ 4.3	△ 15.0	△ 15.0	△ 5.9	△ 11.8	0.0	△ 11.8	△ 5.6	△ 5.6
製造業	△ 8.8	0.0	△ 9.7	0.0	0.0	△ 9.1	△ 9.7	△ 10.0	△ 13.8	△ 17.2
卸売業	△ 16.7	0.0	0.0	△ 20.0	△ 16.7	△ 25.0	0.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3
小売業	0.0	△ 11.1	△ 12.5	△ 5.9	△ 21.4	△ 7.7	△ 7.7	0.0	0.0	0.0
サービス業	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 2.9	△ 6.7	△ 6.7	0.0	0.0	△ 7.1	△ 17.9
その他	△ 12.5	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	14.3	△ 16.7	△ 14.3	△ 12.5	△ 12.5

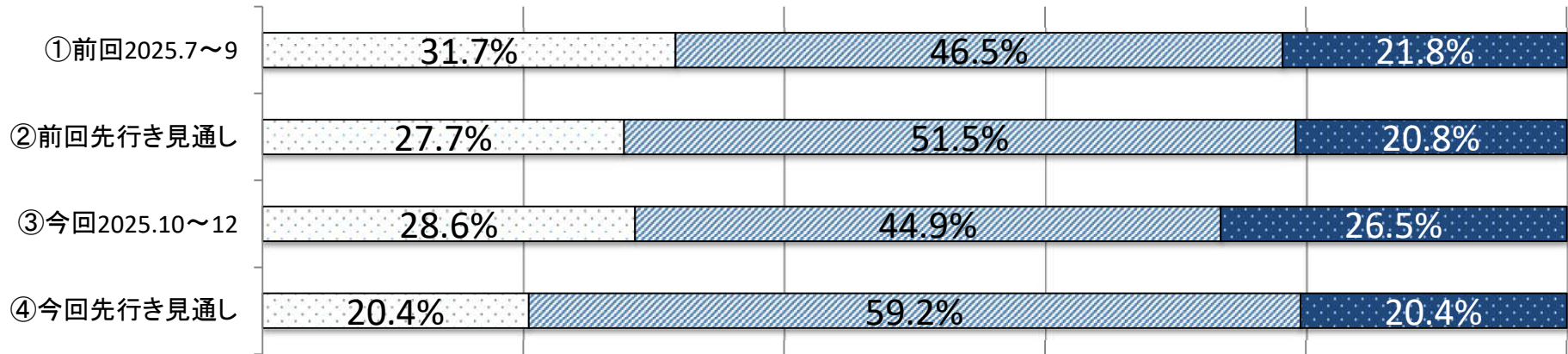
【POINT】 従業員DIは、卸では大きく不足し、建設では過剰となった。先行きではサービスで不足となる傾向。

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種		内容
建設	現状	新規営業を雇用したため迅速に顧客対応ができるようになってきた。 / 建築材料卸売
	先行き	官公庁からの受注が安定。 / 舗装工事
製造	現状	受注の大半を1社に依存。同社の設備計画に受注が左右され、足元の売上は減少傾向にあり、採算面も固定費中心に上昇し悪化。 / 厨房製品の製造
	先行き	海外向けC-HRのEVモデルの受注始まり、繁忙期高まる予定。 / 自動車部品、家電部品、プラスチック製品
卸売	現状	売上は若干上回ったにすぎない状態である。 / 家庭用・工業用ミシン縫製関係機器・部品卸
	先行き	2026年1月～3月は農産物の不作が現れる時期に突入するため悪化傾向。 / 有機野菜の流通卸売
小売	現状	店舗移転、顧客増加。 / 化粧品小売
	先行き	10～12月（ボーナスシーズン）よりも商品需要が落ちると予想されるため。 / 自動車整備
サービス	現状	小牧市の発注業務が極端に減少しているため。 / 測量
	先行き	人材確保が急務。 / 自動車賃貸
その他	現状	物件増加を検討している。 / 不動産仲介業
	先行き	不動産業界全体は引き続き良くない。弊社はたまたま取引があるため。 / 不動産代理・仲介

小規模の売上(回答割合)

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

